



東京開華名所図繪之内 亀戸梅やしき庭中／歌川広重（三代） 明治中期か

亀戸梅屋敷梅花を楽しむ人々。亀戸梅園の名木「臥龍梅」が描かれていないのが不思議である。

花かがみ

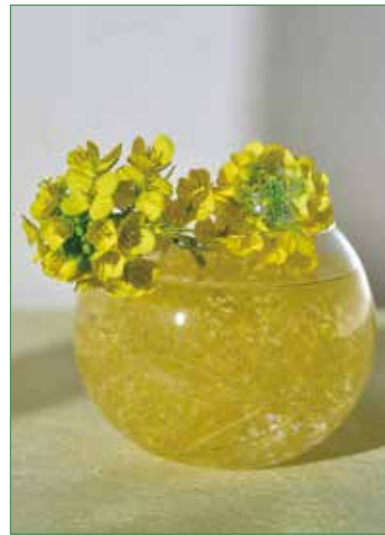
HANA-KAGAMI

発行人／小笠原 繁 発行所／名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東様2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'24 2

名古屋園芸

春を告げる



この時期は「チューリップ」がおすすです。チューリップは春を代表する球根植物。2月は品種、品質とも高水準になる月です。花形は豊富で、一重咲、八重咲、ユリ咲、フリンジ咲、パロット咲（オウムの羽に似た花形）など。カラーバリエーションはベーシックカラーはもちろんのこと、シックな色合いや、流行のくすみカラーまで登場しました。

ブーケ ¥5,500 (税込)



使用花材
(チューリップ、スイートピー、カーネーション、ピパーナムなど)

立春

「梅の花が咲き始め、春の兆しを感じる頃。」

春の気配を感じる季節になりました。一年を二十四の季節に分け、四季の移り変わりを折り込んだ二十四節気。2月は「立春」と「雨水」です。季節の移ろいとともに暮らしの中に花のある風景を取り入れてみてはいかがでしょうか。

二十四節気の花飾り

立春 雨水

季節の花便り

一輪で絵になるチューリップ。日々少しずつ伸びるので、姿の変化を楽しむことができます。一輪で華やかなランキユラス。その華やかさからギフトとして喜ばれること請け合いです。依然寒さの続く季節ですが、花持ちの面では最高の季節。今月はチューリップとランキユラスでひと足早い春を楽しんでみてはいかがでしょうか。

この時期は「ランキユラス」がおすすめ。こちらも春を代表する球根植物です。カラーバリエーションもさることながら、チューリップ以上に花形は豊富です。従来のイメージを覆す、ひと目では判別できないほどおもしろい咲き方をしたのも続々登場しています。この時期から多くの品種が巡回します。

ブーケ ¥4,400 (税込)



使用花材
(ランキユラス、クローバー、デルフィニウム、レースフラワーなど)

雨水

「雪が雨へと変わり、雪解けが始まる頃。」

information

2024年4月～9月『花の講座』プログラムが出来上がります！

毎期ご好評いただいております、名古屋園芸の『花の講座』は日々植物に触れている店頭スタッフが講師を担当しております。そのため、初心者の方にはもちろん、普段から植物との生活を楽しんでいる方にも、満足していただけるようなさまざまなプログラムをご用意しております。

これからの時期にピッタリな寄せ植えやフラワーアレンジメントなどの定番講座から、花ハスなど特別な講座もありますよ！

開講プログラムの詳細は2月上旬ごろから店頭で配布されるパンフレット、または名古屋園芸HPでご覧いただけます。一緒に花のある生活を楽しんでみませんか？



◇お申し込みは
花の講座専用電話 TEL: 052-937-3391
受付時間 月～金曜日 10:00～17:00
Webでのお申し込みは24時間OK!

名古屋園芸 検索

こちらからもどうぞ →



花の博物館 第337回

梅花図巻

一巻

著者年代不詳

小笠原左衛門尉亮軒

天地30.5cm 長さ6mm 50cmの卷子装本で、梅花品種全七十四品種。しかし、前文、跋文等の書き入れは全くなく、描かれている品種から江戸後期の作品と考えられ、実物大の図としよう全名称次の通り。

- 梅花品種名
- 一、桜貝 二、浅黄 三、大和 四、谷雪 五、夏衣 六、九重 七、西王梅 八、深山木 九、東雲 十、小川梅
- 十一、淀 十二、松風 十三、待宵 十四、唐絵 十五、錦梅 十六、唐織 十七、忍草 十八、初雁 十九、赤根 二十、衛門
- 二十一、琴風 二十二、籬 二十三、里見紅 二十四、高根風流 二十五、老神楽 二十六、薄衣 二十七、黄金梅 二十八、風流 二十九、有明 三十、小鍛冶
- 三十一、鶯宿梅 三十二、小式部 三十三、若狭 三十四、人丸 三十五、春雨 三十六、白玉 三十七、無名 三十八、猿梅 三十九、比翼梅 四十、如月
- 四十一、楊貴妃 四十二、紋隠 四十三、住江 四十四、黄昏 四十五、白江南 四十六、獨柳梅 四十七、若草 四十八、古里 四十九、花林梅 五十、小町
- 五十一、江南春 五十二、源氏供養 五十三、小夜枕 五十四、物狂 五十五、豊後 五十六、大豊後 五十七、末広 五十八、雪朝 五十九、紫金梅 六十、駿河口紅
- 六十一、朝日山 六十二、海棠 六三、白牡丹 六十四、玉川 六十五、白大丸 六十六、花香実 六十七、右近 六十八、武蔵野 六十九、風越山 七十、飛梅
- 七十一、磯織 七十二、唐子梅 七十三、追風 七十四、布引

名古屋園芸「輪島塗」チャリティー販売

石川県輪島市で製造される輪島塗は、木地に生漆と米糊、輪島市固有の優れた土を混ぜた下地を何層にも厚く施し、「丈夫さ」において優れた品質を誇ります。金箔を使った彫刻や金・銀粉を組み合わせた蒔絵技法、沈金技法は、彫刻された表面に金箔を沈着させ、深い漆の中で輝く金や銀の装飾を生み出し、視覚的な喜びを提供します。

「令和6年能登半島地震」で被災した輪島市は、「堅牢優美」の故郷として知られる地であり、輪島塗業界も一時的に製造が難しい状況が続いています。名古屋園芸では、被災地で製造された耐震性に富んだ輪島塗の花器などを、完品から被災の影響で多少の傷があるものまで、チャリティー販売いたします。これらの製品は、輪島塗の「丈夫さ」から生まれる力強さと復興への希望を象徴しています。

チャリティー販売の売上金は、石川県輪島市に義援金として寄付され、輪島塗の花器、食器を通じて被災地に思いを寄せ、輪島塗業界と住民の方々が一日も早く心安らかな日常を取り戻せるよう、お祈り申し上げます。

*金澤ぶりんラングドシャ（輪島市の柚餅子総本家中浦屋製造）ラングドシャとは、フランス語で「猫の舌」という意味があります。

中にはホワイトチョコレートとカラメルクリーム、生地には、石川県のブランド米「ひやくまん穀」の米粉を使用したさくさく食感のオリジナルのラングドシャです。

今回の地震で3店舗の内、一店は消失、二店が営業不可能になりました。

